

製品名: Y14 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84228**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 20 kDa ; Observed MW: 19 kDa

抗原情報

遺伝子名	Y14
別名	BOV1; BOV1A; BOV1B; BOV1C; HSPC114; MDS014; RBM 8; RBM 8A; RBM 8B; RBM8; rbm8a; RBM8B; ZNRP; ZRNP1;;RBM8A
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9Y5S9
免疫原	ヒト RBM8A 由来の合成ペプチド

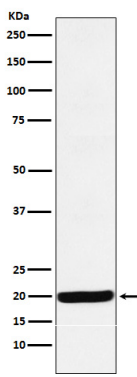
背景

スプライソソームの構成要素として pre-mRNA スプライシングに必須。mRNA のスプライスジャンクションに沈着するスプライシング依存性多タンパク質エクソンジャンクション複合体 (EJC) の中核構成要素。EJC は、コアタンパク質と、EJC の組み立て時またはその後の mRNA 代謝時に一時的に複合体に結合する複数の末梢核および細胞質関連因子からなる動的構造である。

研究分野

-

画像データ



HepG2 細胞溶解物中の Y14 発現のウエスタン ブロット分析。